

◎第1学年授業改善プラン

☆印については、ご家庭で取り組んでいただきたいことです。

	現状分析（児童の実態） ○成果 ●課題	・学校での取り組み（授業改善プラン） ☆家庭学習ポイント（保護者の方々へ）	チェック
国語	○音読では、言葉のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて楽しんで読むことができる。 ●文章の中で拗音、促音、長音や「は・を・へ」の使い方についての理解が不十分である。	・授業や朝学習で、習熟プリントに繰り返し取り組んだり、視写や聴写を指導に取り入れたりする。 ・自分で書いた文章を読み直し、自分で校正する習慣を付けるよう指導する。 ☆宿題に必ず目を通し、できたときはほめてあげましょう。宿題を親子でやる時間があるとどこで間違えたかなど、早期に保護者が気づき励ましの言葉をかけてあげることができます。また、豊かな読書経験が語彙力の伸びにつながりますので、ゆっくりと本を読める時間を作ってあげてください。保護者の方が読むだけでなく、子供が声に出して読むことで、読む力が付きます。	
算数	○加法の計算は、概ねできている。 ●減法の計算が十分定着していない。 ●文章問題が読み取れず立式を間違えることがある。	・具体物などを用いた算数的活動や問題解決型学習で自力解決の時間を十分確保することによって、計算の意味を理解できるようにする。 ・東京ベーシックドリルを活用し、知識・理解の定着を図る。 ☆宿題は必ず確認し、できたときは、ほめてあげましょう。計算などは、親子ですることによって正しい解き方が定着します。学校での学習内容（時間や計算）を普段の生活場面で活用できるような声かけをしてみてください。	
生活	○学校の施設や、学校生活を支えている人たちや友達に関心をもち、学習活動を楽しみながら学校生活について理解を深めている。 ○自分で植物を育てることで、楽しみながら自然と関わることができている。 ●自然と関わる体験を通して、気付いたことや感じたことを絵や文章で表現することが難しい。	・自然や動植物に触れる機会を多くもたせ、児童の活動を確保する。 ・活動前にねらいを分かりやすく伝える。観察や感想の視点をはっきりと示し、言葉で表現しやすくする。また、よりよい表現をしている児童のつばやきを拾い、よい気づきを全体に紹介し、広めるようにする。 ☆庭や公園の草花で、保護者の方が子供だった頃に行った遊びを一緒にしてみてください。また、日常生活の中で植物や動物、雲や雨風などの自然の様子を親子の話題にしてみてください。	
音楽	○友達と合わせて、音楽に積極的に学習に取り組んでいる。 ●器楽演奏があまり得意でない児童もいる。	・個に応じた課題をもたせる。必要に応じて階名・運指・鍵盤位置確認などフィードバックし、スモールステップで繰り返し、技能が身に付くようにする。 ☆授業で扱った曲や日常流れている音楽について話題にし、一緒に楽しんでください。また、楽器で困っていることがあれば、できるだけ練習に付き合ってください。	
図工	○色や形を楽しみながら自分らしい表現ができる。 ●身近な材料や用具（はさみ、のり等）に十分に慣れていない。	・児童の制作意欲を高められるよう、イメージを豊かにするようなヒントや例を示していく。 ・身の回りの素材に制作のヒントを見付けられるように指導し、身近で扱いやすい材料や用具を丁寧に使えるようにする。 ☆出来上がった作品のいいところを見付けて、たくさん褒めてあげてください。伸び伸びと、いろいろな表現を試してみたいという意欲につながります。	
体育	○体育の授業では、ほとんどの児童が楽しみながら意欲的に参加している。 ●男子は「長座体前屈」「立ち幅跳び」の記録が全国平均よりかなり低い。女子は「反復横跳び」の記録が全国平均より低い。	・授業の始めや体ほぐしの運動で、ジャンプするなどの俊敏な運動や、ストレッチをするなどの柔軟性を高める運動を取り入れる。 ・持久走やなわ跳びなど、学校で行っている体育的活動への積極的な参加を促す。 ☆外遊びをするように声かけをしてください。いろいろな運動遊びを経験できるように、家族と一緒に体を動かしたり、遊んだりしてみてください。	